

まきのはら景観写真募集結果について

1 経緯

市は平成 21 年 11 月 1 日に景観行政団体に移行したことから、市民の景観への意識向上を図るため、市内の景観写真を募集しました。

このたび、景観づくり市民会議に参加した市民などにより選考を行い、受賞作品を決定しました。

2 募集期間

平成 23 年 1 月 11 日（火）～平成 23 年 2 月 21 日（月）

3 応募写真数

応募写真 22 点、応募者 9 名

4 選考方法

(1) 日時

平成 23 年 3 月 17 日（金） 午後 2 時～午後 3 時

(2) 選考者

景観づくり市民会議メンバー 4 名（鷺坂 隆夫氏、畑 禎之氏、樽林 茂夫氏、松下 好宏氏）。同点 3 点について、市長、副市長が最終決定。

5 受賞作品（景観賞 1 名、準景観賞 2 名）

(1) 景観賞 「巨大庭園に囲まれた街」 前田 恵三 氏（細江）

日本一の茶産業を支える茶園と市街地が混然一体となっている景観が、牧之原市を表すのに最もふさわしい。

(2) 準景観賞 「早朝の釣り師」 増田 操 氏（地頭方）

冬の寒い朝、海水浴場で魚釣りをしている人。日の出少し前、一面が朝焼けになるその一瞬。

(3) 準景観賞 「萩間川と湊橋」 戸塚 優治 氏（菅ヶ谷）

江戸時代より城下町の港として栄え、千石船が出入りしていた萩間川河口部。湊橋付近は荷物の積込みの仙台河岸が残っている。

6 応募作品の展示

応募された全ての作品を市役所に展示します。

(1) 相良庁舎 1 階ロビー 6 月 1 日（水）～6 月 30 日（木）

(2) 榛原庁舎 2 階ロビー 7 月 1 日（金）～7 月 29 日（金）